

子育ては、親育て 

子育て講演会のあゆみ

子どもを育てる営みは、“育みつつ育まれる”親と子の関わりを織りなしていく過程であり、紆余曲折を伴います。

この育ては、同時に地域の様々な人々に預けながら育てて頂く過程でもあり、揺れる思いを一緒に共有していく場が、この子育て講演会なのです。

- 第1回 1984年(S59年) 河添 邦俊先生 高知大学教授 「より賢く・より健やかに育つために」
- 第2回 1985年(S60年) 秋葉 英則先生 大阪教育大学教授 「今、我が子はたしかか」
- 第3回 1986年(S61年) 安部富士男先生 東大講師・安部幼稚園園長 「強くやさしく生きるちからを」
- 第4回 1987年(S62年) 須長 茂夫先生 教育ジャーナリスト 「自立のための子育て」
- 第5回 1988年(S63年) 秋葉 英則先生 大阪教育大学教授 「子育てゆっくりじっくりていねいに」
- 第6回 1989年(H1年) 加用 文男先生 京都教育大学助教授 「子どもの想像力とあそび」
- 第7回 1990年(H2年) 汐見 稔幸先生 東京大学助教授 「かしこさってなんだろう」
- 第8回 1991年(H3年) 渡辺 弘純先生 愛媛大学助教授 「子どもたちに人としての生きる力を」
- 第9回 1992年(H4年) 樋口 正春先生 保育セミナー代表 「子ども生活と絵本 おもちゃ」
- 第10回 1993年(H5年) 秋葉 英則先生 大阪教育大学教授 「今、立ち止まって考えるとき 真の賢さを求めて」
- 第11回 1994年(H6年) 広木 克之先生 長崎総合科学大学教授 「真の学力とは何か」
- 第12回 1995年(H7年) 汐見 稔幸先生 東京大学助教授 「今、何を早期に教育したらいいのだろうか」
- 第13回 1996年(H8年) 加藤 繁美先生 山梨大学助教授 「思春期を見通した、早期教育のもつ意味」
- 第14回 1997年(H9年) 尾木 直樹先生 教育評論家 「いじめの向こうに見えるもの」
- 第15回 1998年(H10年) 秋葉 英則先生 大阪教育大学教授 「自分づくりの子育て」
- 第16回 1999年(H11年) 河崎 道夫先生 三重大学教授 「今、子ども心に何がおこっているのか」
- 第17回 2000年(H12年) 汐見 稔幸先生 東京大学助教授 「今、子どもとどう向き合ったらいいのか」
- 第18回 2001年(H13年) 汐見 稔幸先生 東京大学助教授 「揺れる子どもの心を支える子育てとは」
- 第19回 2002年(H14年) 村山 士郎先生 大東文化大学教授 「なぜよい子が暴発するのか」
- 第20回 2003年(H15年) 秋葉 英則先生 大阪教育大学副学長 「子どもたちが 健やかに育つ 時代をつくろう」
- 第21回 2004年(H16年) 加藤 繁美先生 山梨大学人間科学部教授 「ちょっと気になる 子ども・親」
- 第22回 2005年(H17年) 増山 均先生 早稲田大学文学部教授 「かならず実る 子育てのひみつ」
- 第23回 2006年(H18年) 村山 士郎先生 大東文化大学教授 「子どもが伸びる 学力とは」
- 第24回 2007年(H19年) 汐見 稔幸先生 東京大学大学院教育研究科教授 「学力を伸ばす家庭のルール」
- 第25回 2008年(H20年) 汐見 稔幸先生 白梅大学学長 「思春期を見通した子育てとは」
- 第26回 2009年(H21年) 中西新太郎先生 横浜市立大学教授 「ネット・ケータイ時代を生きる子育て」
- 第27回 2010年(H22年) 小西 行郎先生 東京女子医科大学教授 「脳科学があかす育ちのしくみ」
- 第28回 2011年(H23年) 高取 しづか先生 NPO法人 JAMネットワーク代表 「子どもが変わる 親ルールから自分ルールへの育て方」
- 第29回 2012年(H24年) 高取 しづか先生 NPO法人 JAMネットワーク代表 「自己決定力が育つ子育て」
- 第30回 2013年(H25年) 汐見 稔幸先生 東京大学名誉教授・白梅学園大学学長 「憧れと生きる希望を育む子育て」
- 第31回 2014年(H26年) 佐藤 学先生 東京大学名誉教授・学習院大学教授 「『分からない』が言える学校づくりとは」
- 第32回 2015年(H27年) 加藤 繁美先生 山梨大学大学院教育学研究科教 「幼稚園教育と小学校をつなぐもの」
- 第33回 2016年(H28年) 今度 珠美先生 鳥取県・ケータイ、インターネット教育推進委員 「子どもと親がLINEにハマルわけ」
- 第34回 2017年(H29年) 今度 珠美先生 鳥取県・ケータイ、インターネット教育推進委員 「どうしたらいい ゲームとのつきあい方」
- 第35回 2018年(H30年) 汐見 稔幸先生 東京大学名誉教授・日本保育学会会長 「AIとこれからの子育て」
- 第36回 2019年(R1年) 汐見 稔幸先生 東京大学名誉教授 「AI時代を越えていく教育の行方とは」
- 第37回 2021年(R3年) 大豆生田 啓友先生 玉川大学教育学部教授 日本保育学会副会長 「対話から生まれる 学びの物語」 オンライン講演会